

コミュニティ・スクール通信

Community School 略称 CS | 比布町学校運営協議会



問 教育委員会教育課学校教育支援室学校教育係

地域とともに育てる 比布の子どもたち

比布町では、学校・家庭・地域が力を合わせて子どもたちの成長を支える「コミュニティ・スクール」を導入しています。その中心となるのが、地域住民や保護者などで構成される「学校運営協議会（合田浩幸会長）」です。

広報びっぶ5月号掲載に続き、協議会で話された内容の一部を紹介します。

協議で出された意見を紹介します

▼給食のメニュー作り

栄養教諭や調理員も含めて、地域全体で深めていける取り組みだと思う。

▼校則について

今の時代は多様性・表現の時代でもあるので、ただ見直すのではなく、対話から納得できるような内容が良いと思う。

ふさわしい校則が子どもたちの意識を変えることもあると思う。

▼湖南省下田小学校との交流

いずれ修学旅行で行けるようになると良い。

▼体力の低下

徒歩登校ではなく、車で送ってもらうお子さんを見かけることが多い。運動系の習い事をしていない子との差は激しいのではないかな。

「みんなで歩いて登校キャンペーン」なども面白そう。

▼失敗を恐れずに

子どもも保護者も失敗を恐れる傾向が強くなっているように感じる。たとえ失敗しても起き上がって歩める強さを鍛える必要があるのではないかな。

▼学校運営協議会では、「子どもたちのあいさつ」について、長く話し合いを続けています

比布町の子どもたちは全体的にあいさつができる子が多いが、学年が上がるとともに元気がなくなっている印象。

出会う人すべてにあいさつを求めることは難しいが、顔見知りの人には元気にあいさつができる子どもたちであってほしい。

比布チャレンジゼミが開校！

5月13日(水)に、比布中央学校後期課程7～9年生を対象とした比布チャレンジゼミが開校しました。

比布チャレンジゼミとは、練成会グループ（キョウリョク株式会社）と連携して平成24年度から始まった事業です。

オンライン形式で学習をサポートし、生徒は国語・数学・英語の3教科を自宅で自分のペースに合わせて勉強することができます。

月一回の集合学習を通して生徒の進路実現へ向け、全力でサポートします。

なお、年度途中での申し込みも可能ですので、詳しくは教育委員会までご連絡ください。

問 比布町教育委員会生涯学習推進室文化振興係

